

個人山行報告

熊野古道 小辺路

報告者 平尾

小辺路は、高野七口の一つ大滝口から本宮大社にいたるおよそ17里(67km)の古道で高野熊野街道とも呼ばれている。関西から高野山に詣で、次いで熊野三山に向かう信仰の道。大和と紀州の海岸部を直線で結ぶ最短コースであるが、途中1,000m級の峠を4つ越えねばならない険しい道。高野山に前泊し、途中の民宿やホテルを利用し3泊4日で歩く行程だが、トレーニングを兼ねていたので2人で荷を分担しテント泊を計画した。世界遺産で有名になり、今回山中で出会った12人のうち9人は海外からのハイカーであった。

- ・日時 2024年4月2日(火)～4月6日(土)
- ・ルート 高野山～萱小屋跡～伯母子岳～三浦峠～観音堂～果無峠～本宮大社
- ・行程 高野山に前泊
 - 1日目 高野山～薄峠～水ヶ峰～平辻～大股～萱小屋跡(18km、上1,327m/下1,184m)
 - 2日目 萱小屋跡～伯母子岳～伯母子岳登山口～三浦峠(16.7km、上1,698m/下1,598m)
 - 3日目 三浦峠～西中～十津川温泉～果無集落～観音堂(18.7km、上1,184m/下1,413m)
 - 4日目 観音堂～果無峠～八木尾～三軒茶屋跡～本宮大社(10.7km、上528m/下1,275m)

<1日目>雨

夜中から雨が降り出し、1日雨の予報。初日から靴やテントを濡らすと嫌なので予定を変更し、2日目の出発地近くへ車移動を決定。幸い民宿「かわらび荘」の予約が取れた。高野山駅発(8:55)のバスは、間に合わずあとは夕方までない。タクシーをたのみ約1時間で宿につく。雨の中1日宿で停滞。アマゴの塩焼きとイノシシ鍋の夕食で鋭気を養う。

<2日目>曇り

明け方に雨が上がる。他の登山者と一緒に登山口の大股まで送ってもらう。7時45分出発。集落の中の急な坂道をいく。昨日のテント泊予定地の萱小屋跡で避難小屋を覗く。桧峠から伯母子岳分岐へ、左が熊野古道で伯母子峠、右の伯母子岳へ樹林の中の急登をいく。ガスのなか最初はミズナラ主体で高度を上げるにつれブナの大きな木が現れだす。ガスの中に浮かび幻想的な雰囲気を楽しむ。山頂からの展望はなし。迂回路が指定してあり、伯母子峠へは下らずそちらへ行く。峠からの道は通行止めのテープがしてあった。上西家跡や侍平屋敷跡を通り伯母子岳登山口へ降りる。農家民宿政所でスタンプを押印し、三浦峠へ約2時間の登りにかかる。30合目水場で水を汲み40分最後の登り。15:50三浦峠(1,080m)到着。吹き抜けの東屋の中にテントを張る。

<3日目>曇り

夜中風の音が激しく、近くの水溜まりの蛙のような声を聴きながら眠った。4時30分起床、6時出発。西中バス停まで700m程の下りのあと、十津川温泉の昴の郷まで7.3kmの国道歩きだが、途中国道が崩壊のため迂回路に行く。舗装路のきつい登りでトンネルを二つ越えて下りとなる。国道分岐で地元の人々の軽自動車で昴の郷まで送ってもらう。ホテルの人の好意によりロビーで昼食(行動食)をとることができた。11時35分柳本橋の吊り橋を渡り、急な石畳道を登り切ったら果無集落にでた。シダレザクラや集落の人が植えた赤・黄・ピンクの花々が咲き、そこから遠く紀州の山並みが望め、まるで桃源郷にきた印象を持った。ここから三十三観音像が順に現れる。スギ林の中を上り13時35分観音堂につく。トイレと豊富な水がある観音堂前の誰一人通らない静かな樹林の中にテントを張る。パイプで引いた水が常時音を立てて出ている。

<4日目>曇りのち晴れ

4時起床、明るくなった5時40分出発。果無峠（1,114m）まで1.1kmの登り。ここから八木尾バス停まで三十三観音を順に数えながら約1,100m急坂を下る。バス停からは舗装路を歩く。サクラが満開。三軒茶屋跡で中辺路と合流。ちょっと寄り道展望台で下界の大斎原の鳥居を望む。祓殿王子でスタンプを押し熊野本宮大社に10時20分到着。11:39発の大和八木行バス（特急、日本一距離の長い路線バス）に乗る。満開のソメイヨシノやヤマザクラの咲く紀伊山地の山並みを見て、途中休憩が3回、十津川村上野地で休憩の15分で谷瀬つり橋を往復した。16:40大和八木駅に到着。

<感想>かつて参拝者や地元の交易で賑わっただろう跡を一つ一つたどりながら、奥深い山中に雨水だけをたよりに水田を作っていたということに感心し、紀元前から神域として開けた熊野の魅力を改めて認識した。集落に下りても車も人影もない静かな山里を歩き、山中でゆったり流れる時間を過ごしたのはテント泊ならではなかった。地元の人々の親切さにふれ、満開のサクラを眺めながらの山旅となった。熊野へ通じる古道付近で原始林が残っているのは大峰山脈と那智山、伯母子峠付近だけと書いてあった。（「世界遺産 熊野古道」宇江敏勝）が、伯母子岳周辺を中心にブナ、ミズナラ、ヒメシャラなども出会えてよかった。機会があれば行き残した高野山から大股までを歩いてみたい。



大股登山口



萱小屋跡



伯母子岳分岐



山頂直下のブナ



伯母子岳山頂



上西家跡



三浦口



吉村家跡防林



三浦峠



三浦峠から北、伯母子岳方面



矢倉観音堂



西中から十津川方面



随所に滝



石畳の道



果無集落



山口茶屋跡



天水田立札



観音堂



果無峠



三十三観音像



熊野川と本宮方面



ちょっとより道展望台から大斎原